

全国経営協 会員法人のみなさま

『社会福祉法人 実践事例』

を募集します！

課題解決に向けた実践の共有と
社会福祉法人の幅広い実践をPRするために

たとえば…

- ▶ 地域ニーズに応える**多角化・多機能化**などの事業展開
- ▶ 孤独・孤立などの**新たな社会課題、地域生活課題への実践、地域でのソーシャルワーク機能の発揮**
- ▶ **生活圏域での複数法人連携、「地域における公益的な取組」**
- ▶ **福祉人材の採用・育成・定着の工夫**
- ▶ **経営協ドック等を活用した経営分析・経営改善**などの組織的な取組
- ▶ ICT等の導入・活用による**業務効率化、サービスの質向上**の取組
- ▶ **虐待・権利侵害の根絶**に向けた工夫、新たな取組
- ▶ **SDGs 経営、他産業や他分野と連携した地域づくり、地域共生社会を実現するための実践**

など

社会福祉法人の

経営の「質」向上と実践PRにむけて、

日頃の創意工夫に基づく実践をご応募ください

本会では、社会福祉法人が自立的な経営を確立し未来志向の事業展開を図ることで、地域において使命と役割を果たし続けるために、中期行動計画として『アクションプラン 2025』を策定し、会員法人の皆様とともに取り組む課題を『社会福祉法人行動指針』として掲げて様々な実践を推進しています。

社会福祉法人経営をめぐるには、社会福祉法人制度改革への対応を実践として示すことが継続して求められています。また、法人経営の持続性を高める未来志向の事業展開、孤独・孤立などの新たな社会課題（地域生活課題）への対応やこれらを支える人材確保（採用・育成・定着）と経営基盤の強化（経営改善、業務効率化等）が喫緊の経営課題となっています。

さらに、事業経営の根幹である福祉サービスの質の維持・向上とともに、社会福祉法人への信頼を大きく揺るがす虐待・権利侵害の根絶に向けた実践の継続も必要となっています。

そこで、会員法人における創意工夫に基づく様々な経営実践を共有することで、社会福祉法人経営の「質」向上とともに、社会福祉法人の実践や存在意義のPRを図ることを目的として、実践事例を募集いたします。

ご提供いただいた事例につきましては、『経営実践事例集 2023』としてとりまとめ、全国経営協ホームページ等を通じて広く発信します。

また選考された事例については、兵庫県神戸市で開催する「第42回全国社会福祉法人経営者大会」第1日目の分科会にてご報告いただきます。

皆様の積極的なご応募をお待ちしております。

「経営実践事例集 2023」への収録

- 会員法人の皆様の実践を集積し、社会福祉法人の経営力向上につなげる取組と実践 PR に活用させていただきます。
- 実践事例は、『経営実践事例集 2023』としてとりまとめ、全国経営協ホームページや関連 Web サイト等で会員法人内外に発信いたします。
- 参考として過去の『経営実践事例集』は、全国経営協ホームページでご覧いただけます。

<https://www.keieikyo.com/keieikyo/introduction/casestudy.html>

HOME > 経営協について > 全国経営協のご紹介 > 関係資料 > 経営実践事例集

参考

経営実践事例集 2020

～多角化・多機能化に向けた実践～

https://www.keieikyo.com/data/kjjirei22_00.pdf



- 応募事例のなかから、**第42回全国社会福祉法人経営者大会 分科会**において発表いただく事例を選考させていただきます。

日 時：令和5年9月21日（木）13：30～17：30
場 所：神戸ポートピアホテル（兵庫県神戸市）

第1分科会 風を読む、人材確保のトレンド～人材確保・定着・育成
第2分科会 ふるさどを守り抜く事業展開～多角化・多機能化等、経営強化実践
第3分科会 社会課題の解決、一歩前へ～生活困窮や孤独・孤立への支援
第4分科会 気づくことで傷つけない未来へ～質の向上、虐待・権利侵害の防止
第5分科会 社会福祉法人の新たな共生的役割を切り拓く

- 発表方法などの詳細は、発表の対象となった法人へ、別途ご案内いたします。
- 分科会で発表いただく方（1事例あたり1名）の大会参加費と懇親会費は無料とさせていただきます。
- 発表事例数により、上記の内容に変更がある場合もございますので、あらかじめご了承ください。
- ★ 全国社会福祉法人経営者大会は兵庫県神戸市で集合開催いたします。
大会当日、会場参加が可能かについて、あらかじめ各法人でご確認ください。

～主な募集テーマと内容～

募集テーマと内容は以下のとおりです。これらに限らず様々な実践をお寄せください。

※法人規模の大小や経営している事業種別を問いません。多くの実践を集積し共有することで、各会員法人の実践の展開につながるよう、ぜひともご応募ください。

■ 未来志向の事業展開

- 地域ニーズに応えるための多角化・多機能化、全世代型の包括支援の展開
- 福祉分野以外の事業との連携・協働、収益事業等との複合的な事業展開
- 社会福祉連携推進法人の創設による取組の展開 等

■ 孤独・孤立などの新たな社会課題、地域生活課題への実践、地域でのソーシャルワーク機能の発揮

■ 生活圏域での複数法人連携、「地域における公益的な取組」

■ 福祉人材の採用・育成・定着の工夫

- 地域性やターゲットに応じた効果的な採用活動の工夫、法人の魅力発信、PR
- えるぼし、健康経営などの「ホワイト企業マーク」の複数取得 等

■ 経営協ドック等を活用した経営分析・経営改善などの組織的な取組

- 経営分析・経営改善に向けたチームづくりと実践
- 中長期計画の策定・改定の工夫や専門家等の支援による経営強化の実践

■ ICT等の導入・活用による業務効率化、サービスの質向上の取組

- 職員の意識向上や研修、委員会の設置などの組織的な取組の推進
- 業務分析に基づく機器選定や導入、機器のモニタリングと効果の検証・改善

■ 虐待・権利侵害の根絶に向けた工夫、新たな取組

■ SDGs 経営、他産業・他分野と連携した地域づくり、地域共生社会を実現するための実践

■ その他、『アクションプラン 2025』に掲げる「社会福祉法人行動指針」の取組の推進に資する実践

等

社会福祉法人「アクションプラン 2025」 全体像（イメージ）

社会福祉法人の使命（社会的責任）の遂行

社会、地域における福祉の充実・発展

- ① 社会福祉事業を主とした福祉サービスの供給主体の中心的な役割を果たす
- ② 制度の狭間にあるものを含め地域のさまざまな福祉需要にきめ細かく対応する

アクションプラン 2025

社会福祉法人行動指針（社会福祉法人に求められる取組課題）

I. 経営に対する基本姿勢

- ① 経営者としての役割
- ② 組織統治の強化
- ③ 健全で安定的な財務基盤の確立
- ④ コンプライアンスの徹底

II. 支援に対する基本姿勢

- ⑤ 人権の尊重
- ⑥ 包括的支援の充実・展開
- ⑦ サービスの質の向上
- ⑧ 安心・安全の環境整備

III. 地域社会に対する基本姿勢

- ⑨ 地域共生社会の推進
- ⑩ 信頼と協力を得るための積極的なPR

IV. 福祉人材に対する基本姿勢

- ⑪ 中長期的な人材戦略の構築
- ⑫ 人材の採用に向けた取組の強化
- ⑬ 人材の定着に向けた取組の強化
- ⑭ 人材の育成に向けた取組の強化

公共的・公益的かつ信頼性の高い法人経営の原則

公益性

継続性

透明性

倫理性

非営利性

開拓性

組織性

主体性

効率性

機動性

SDGs

全社協福祉ビジョン

公益法人ガバナンスコード



アクションプラン 2025

<https://www.keieikyo.com/data/ap2025.pdf>



10 の経営の原則、4 つの基本姿勢、14 の行動方針

- ✓ 社会福祉法人経営に必要なポイントを網羅。
- ✓ 自法人の自己評価を行うための基準として、また、経営計画立案の目標設定のためのチェックポイントとして活用可能

～応募から掲載まで～

この募集要綱を手にしたら…

- 全国経営協ホームページにアクセスし、「『経営実践事例』応募用紙及び実践事例記入シート」（本要綱7ページ～10ページ）を下記よりダウンロードください。

<https://www.keieikyo.com/keieikyo/news/215>

HOME > 経営協について > お知らせ

8月4日（金）
必着

- 上記シートに必要な事項をご記入のうえ、下記、全国経営協事務局へEメールにてご応募ください。

- 活動を伝える広報資料（パワーポイント資料、ホームページ、広報誌などの掲載誌面、写真、映像など）があれば、別添資料としてご提出ください。

8月18日（金）
まで

- 事例集に掲載する説明資料をご提出ください。

〈体裁〉

- 1つの事例につき、A4用紙10ページ以内で作成ください。PowerPointの場合、2アップにて印刷するため、20スライドまで可能です。

- 様式は自由です。PowerPointやWord等を用いて作成ください。

※昨年度までの「経営実践事例集」はHPで公開しています。ご参考ください。

<https://www.keieikyo.com/keieikyo/introduction/casestudy.html>

- ※事例集に記載する法人の概要等は、申し込み時に提出いただいた、事例記入シート「法人基本データ」を引用します。

9月中旬

「経営実践事例集 2023」の完成

9月21日（木）

- 第42回 全国社会福祉法人経営者大会にて参加者へ事例集を配布

大会以降

- 全国経営協ホームページ、関連Webサイト等へ掲載

- 都道府県経営協等の関係各所に無償で配布予定。

応募のあった事例のうち、第42回全国社会福祉法人経営者大会 分科会における発表事例として選考された法人には、個別にご連絡いたします。（8月下旬頃）

ご応募・お問い合わせは
こちらまで

全国社会福祉法人経営者協議会 事務局

〒100-8980 東京都千代田区霞が関 3-3-2 新霞が関ビル

TEL. 03-3581-7819 / FAX. 03-3581-7928

E-mail: zenoku-keieikyo@shakyo.or.jp 担当：猪瀬、坂佐井

「経営実践事例」応募用紙 (2023 版)

法人名			
施設名		種別	
担当者名			
連絡先	住所	(〒 -)	
	電話		FAX
	Eメール		
第42回 全国社会福祉法人経営者大会 (兵庫県神戸市) 分科会における発表 ※当日会場への参加が必須となります。		<input type="checkbox"/> 発表してもよい <input type="checkbox"/> 発表は希望しない	

「実践事例」記入シート

実践事例タイトル	
1 実践の目的や背景	当該実践をすすめた目的や背景（地域ニーズや課題、その他困りごとや悩み）等
2 実践内容（簡潔に）	当該実践の概要 ※時系列に沿ったストーリーやエピソード等についても可能な限り記載ください。

3	実践による効果、成果	当該実践による地域生活課題や法人経営への効果、取り組みの成果等
4	苦勞した事項、課題となった事項	当該実践を進めるにあたって課題となった事項や苦勞した事項等。また、課題解決の方法や工夫等
<p>例) 課題の 카테고리: <input checked="" type="checkbox"/> 経営状況による障壁</p> <p>具体的な内容: 地域ニーズに応えるために地域づくりにもつながる新規事業を展開することにしたが、資金の確保が課題となった。地域住民にも投げかけ、協働することにより地域関係者等からの寄付(現物提供を含む)やクラウドファンディングを利用して資金等を確保した。</p>		
<p>課題の 카테고리: 該当する項目をチェックしてください。 <u>(★複数記載可)</u></p>		<p><input type="checkbox"/> 地域特性による障壁 <input type="checkbox"/> 制度による障壁</p> <p><input type="checkbox"/> 経営状況による障壁 <input type="checkbox"/> 人材不足による障壁</p> <p><input type="checkbox"/> 組織風土による障壁 <input type="checkbox"/> 情報不足による障壁</p>
<p>具体的な内容:</p>		

5 法人基本情報	
法人名	
住所	〒
T E L	
U R L	
経営理念・基本方針等	
事業内容（箇条書き） 定員、箇所数 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> 例： 特別養護老人ホーム（50名）1か所 障害者支援施設（40名）2か所 保育所（60名）3か所 </div>	
収 入 （法人全体） 令和4年度決算 / 単位円	①社会福祉事業 円
	②公益事業 円
	③収益事業 円
職 員 数 （法人全体）	名 (非常勤含む)

※活動を伝える広報資料（パワーポイント資料、ホームページ、広報誌などの掲載誌面、写真、映像など）があれば、別添資料としてご提出ください。

